

平成30年2月19日

熊谷学園 2-3 期 南京玉すだれクラブ(95回)報告  
30.2.17 熊連協第25回芸能祭 熊谷市弥藤吾

今年も熊連協芸能祭がやってきました。この日のために新曲にも取り組み、練習を積んできました。その発表の日です。熊連協芸能祭が妻沼中央公民館で行われるのは初めてです。出番は13時55分からというので、12時30分にロビー前に集合しました。

舛田さんは午後12時50分から「大正琴」の発表で、根岸さん一人で女子更衣室に入っていました。栗原さんは男性更衣室に入り、午前中に出演した人々がそれぞれ輪になって昼食を食べているところでした。人がまばらになり、衣装の正装に着替えました。

暫くして廊下側に正装に着替えた舛田さんと根岸さんが現れ、4人で会場前のロビーに行きました。そこには出番を待つ「太極拳」を踊る組や、2-1期の人が毎年やって好評な「白波五人男」を演じる役者(?)が勢ぞろいしていました。皆さんは舞台に立つ前の期待と不安で自然と大声になり、オシャベリをしていました。我々4人は声は控えめに、舞台に立った時の万国旗の位置関係のチェックをし、少し待った後、「38番 2-3 期、南京玉すだれ・東京音頭」という司会者の声を合図に舞台に向かいました。客席に向かって右手前列に、午前中一緒に出演した「お日さまコーラス」の女性軍約12、3人が陣取り、今年も客席から大声で「ヒロちゃ〜ん、ヒロちゃ〜ん」と応援してくれました。踊りは練習の甲斐あってまあまあ出来で満足です。最後の万国旗がリングから外れた時には客席から「ワー」とどよめきが聞かれましたが愛嬌で、その場の雰囲気や和らぎました。写真は客席から36期持田さんをお願いしていました。舞台を下りてから玄関前で写真を撮ってもらい楽しかった今年の芸能祭も終わりました。



